

5 産業教育研修

産業教育研修では、現代的な教育課題を踏まえ、産業界の技術革新や学習指導要領の動向、教育活動のニーズに対応した講座を開講しています。

研修講座を基本・応用に分類し、産業社会の進展に対応した専門的な知識・技術の習得や、実践的な指導力の向上を目指します。



共通



産業教育 基本Ⅰ

未来を創造する人材育成

7/14(木)

産業教育 基本Ⅱ

探究の学びを推進する「課題研究」へ

12/8(木)

産業教育 応用

研究成果を生かした授業改善を考える

1/26(木)

農業

農業 基本Ⅰ

土壌微生物と持続可能な農業生産

7/12(火)

農業 基本Ⅱ

プログラミングとスマート農林業

9/2(金)

農業 基本Ⅲ

エネルギーと地域資源活用を考える

11/2(水)

工業

工業 基本Ⅰ

ロボットを使ったプログラミング

7/15(金)

工業 基本Ⅱ

3Dデータの活用とものづくりを考える

9/1(木)

工業 基本Ⅲ

AI技術を使ったロボット制御

11/11(金)

商業

商業 基本Ⅰ

問いづくりと学習評価

6/17(金)

商業 基本Ⅱ

「情報処理」の授業改善

9/22(木)

商業 基本Ⅲ

専門家から学び、授業を磨く

11/14(月)

福祉

福祉 基本Ⅰ

介護技術の指導法と実践

8/22(月)

福祉 基本Ⅱ

教科「福祉」の教材研究と指導法

1/19(木)

選択必修

研修講座

	基礎	基本	応用
初任者研修	☐	☐	☐
キャリアアップ研修Ⅱ	☐	☐	☐

産業教育研修												
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等		
3-4-10-21 産業教育 基本Ⅰ ～未来を創造する人材育成～							7月14日(木)			生徒が働く未来の産業を想像してみてください。持続可能な社会を創造する人材の育成について、企業からホンモノを学び、学校教育で今すべきことを考えます。 講義 「産業界の求める資質・能力と今後の人材育成」 講義 「高校での学びで大切にしたいこと」 講師 株式会社週休いつか 代表取締役社長 新海 健太郎 研究協議 「未来を創造する人材を育成するためにすべきこと」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 なし		
				⑦⑧						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望						○		○
3-4-10-22 産業教育 基本Ⅱ ～探究の学びを推進する「課題研究」へ～							12月8日(木)			探究の定義を再確認し「課題研究」のあり方や学習評価について考えます。生徒の主体性を引き出し、より探究の学びを推進する「課題研究」にするための仕掛けを学び、活用につなげる講座です。 講義 「学習指導要領とこれからの産業教育」 実践発表 「探究の学びを推進する『課題研究』へ」 研究協議 「これからの『課題研究』にどう活用していくか」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 なし		
				⑦⑧⑨						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望		高(専門教科)				○		○
ICT ☆★ 3-4-10-41 産業教育 応用 ～研究成果を生かした授業改善を考える～							1月26日(木)			産業教育実践研修及び教材探究講座の研究成果等から、産業教育の現状と課題を理解し、教科横断的な視点から探究の学びへ導く授業改善を探ります。 発表 「実践研修講座・教材探究講座の成果」 発表 「先端技術研修に参加して」 研究協議 「研究成果を生かした授業改善を考える」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 なし		
				⑦⑧⑨						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望		高(専門教科)				○		○
3-4-11-21 農業 基本Ⅰ ～土壌微生物と持続可能な農業生産～							7月12日(火)			土壌実験を通して実験の基本操作を習得します。遺伝子リテラシーの講義から、土壌の生物性を考えます。土壌に対する理解を深め、持続可能な栽培環境を実現する授業づくりを考えます。 講義 「持続可能で多様な環境に対応した農業教育」 講義 「日米における遺伝子リテラシー教育」 実験 「土壌微生物から土壌の生物性を量る」 研究協議 「持続可能な栽培環境を実現する授業づくり」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 白衣		
				⑦⑧⑨						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望		中(技)高(農)				○		○
ICT ☆★ 3-4-11-22 農業 基本Ⅱ ～プログラミングとスマート農林業～							9月2日(金)			「農業と情報」の内容の取扱いを理解し、情報教育の現状と課題からプログラミング学習の授業展開を考えます。また、実習を通して、プログラミング的思考を育む学びを考えます。 講義 「学習指導要領における「農業と情報」の学習内容」 実習 「気象観測、ドローンとプログラミング」 実践発表 「プログラミング学習とICT活用」 研究協議 「プログラミング学習の指導計画と授業内容」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 自校の「農業と情報」のシラバス、プログラミング学習に関する資料等(詳細は別途連絡)		
				⑦⑧⑨		⑫				義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望		中(技)高(農)				○		○
3-4-11-23 農業 基本Ⅲ ～エネルギーと地域資源活用を考える～							11月2日(水)			信州F・POWERプロジェクトの施設見学や講義を通して、長野県の地域資源を改めて考えます。環境やエネルギーの課題を再発見し、地域資源や地域振興に関わる学びを考えます。 講義 「持続可能で多様な環境に対応した農業教育」 研究協議 「地域資源の活用や地域振興と探究の学び」 施設見学 ソノノウッドパワー株式会社 バイオマス発電所 講義 「長野県のゼロカーボン戦略と信州F・POWERプロジェクトの推進」 長野県林務部信州の木活用課 県産材利用推進室		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 なし		
②				⑦⑧⑨						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望		中(技)高(農)				○		○
ICT ☆★ 3-4-12-21 工業 基本Ⅰ ～ロボットを使ったプログラミング～							7月15日(金)			情報教育に関する理解を深め、プログラム教育におけるアルゴリズムとフローチャートを理解し、プログラミング技術の基礎を学びます。制御学習を通して実践的な指導法について考えます。 講義 「学習指導要領における情報教育」 実習 「単体ロボットの制御」 実習 「協働ロボットの制御」 研究協議 「教材作成とプログラミング学習について考える」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 作業着		
				⑦⑧		⑫				義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望		中(技)高(工)				○		○
ICT ☆★ 3-4-12-22 工業 基本Ⅱ ～3Dデータの活用とものづくりを考える～							9月1日(木)			3DCADによる設計や加工機による作品製作を通して、ものづくりを体験的に理解するとともにVRを用いた実践事例も交え、授業における指導法や評価を考えます。 講義 「ものづくりにおける設計から生産までの概要」 実習 「3DCADによる設計」 実習 「加工機による作品製作」「VRを用いた実践」 協議 「ものづくりにおける指導法および評価」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 作業着、安全靴		
				⑦⑧⑨		⑫				義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望		中(技)高(工)				○		○
ICT ☆★ 3-4-12-23 工業 基本Ⅲ ～AI技術を使ったロボット制御～							11月11日(金)			最先端技術であるAI技術の理解を深め、産業用ロボットの未来について考えます。「ディープラーニング」による制御の理解を深め、AI技術の可能性について考えます。 講義 「生産工程を支える高度技術の理解と指導について」 実習 「AIロボット制御技術」 研究協議 「先端技術の指導法について考える」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 作業着		
				⑦⑧		⑫				義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
基礎形成	伸長	充実	次世代育成	希望		中(技)高(工)				○		○

産業教育研修														実施日				内容、連絡等			
3-4-13-21 商業 基本Ⅰ ～問いづくりと学習評価～														6月17日(金)				学習指導要領の円滑な実施に向けて、「指導と評価の一体化」のための学習評価について学びます。また、主体的・対話的で深い学びにつながる「問いづくり」を学び、授業改善につなげます。 講義 「問いづくりと学習評価」 実践発表 「主体的に学習に取り組む態度を評価する方法の工夫」 研究協議 「これからの学習評価に向けて」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応													
						⑧		⑨													
基礎形成		伸長		充実		次世代育成		希望				高(商)		■持ち物 なし							
								○						○							
ICT ☆☆ 3-4-13-22 商業 基本Ⅱ ～「情報処理」の授業改善～														9月22日(木)				学習指導要領における教科「情報」では、プログラミング及びデータベースの基礎が扱われる。教科「情報」の指導内容と、小・中で学ぶプログラミング学習を理解し、科目「情報処理」の指導方法を考えます。 講義 「情報処理の内容とその取扱い」 講義 「小・中で行われているプログラミング学習」 実習 「実際にPythonで動かしてみよう！」 研究協議 「情報処理の指導方法と教材の活用方法」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応													
						⑦		⑧		⑫											
基礎形成		伸長		充実		次世代育成		希望				高(商)		■持ち物 なし							
								○						○							
3-4-13-23 商業 基本Ⅲ ～専門家から学び、授業を磨く～														11月14日(月)				ビジネスの最前線で活躍されている専門家から、教科書だけではわからない具体的な事例を学びます。教材作成と指導法を研究して「主体的・対話的で深い学び」の授業改善につなげます。 講義 「これからの商業の学びに必要なこと」 講義 「会社の起業と民法改正『18歳成人』で変わること」 講師 川上司法書士・行政書士事務所 司法書士 川上 真吾 研究協議 「授業を磨くためにすべきこと」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応													
						⑦		⑧													
基礎形成		伸長		充実		次世代育成		希望				高(商)		■持ち物 なし							
								○						○							
3-4-15-21 福祉 基本Ⅰ ～介護技術の指導法と実践～														8月22日(月) 長野県福祉大学校				専門教科「福祉」の科目「介護実習」について、基礎的かつ最新の介護技術を習得するとともに、生活支援技術としてICFによる事例の理解と生活課題（ニーズ）の導き出しの検討について学び、実践的な指導力を高めます。 講義・演習 「介護に生かすICFの基礎と実践」 講師 長野県介護支援専門員法定研修企画委員 鹿教湯病院居宅介護支援事業所 総括所長 大谷 直史			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応													
						⑦		⑧													
基礎形成		伸長		充実		次世代育成		希望				高(福・家)		■長野県福祉大学校に現地集合。※講座開始9：30（注意）							
								○						■持ち物 上履き							
3-4-15-22 福祉 基本Ⅱ ～教科「福祉」の教材研究と指導法～														1月19日(木) 松本国際高等学校				授業見学や授業研究を通して、教材研究の工夫や効果的な指導方法について学び、教科指導力を高めます。また、研究協議により主体的・対話的で深い学びを実現するための手立てを探ります。 授業参観・研究 「科目『生活支援技術』、教材研究と指導法」 研究協議 「福祉科目における主体的・対話的で深い学び」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応													
						⑦		⑧													
基礎形成		伸長		充実		次世代育成		希望				高(福)		■松本国際高等学校に現地集合。※講座開始9：40（注意）							
								○						■持ち物 上履き							
														■長野県福祉教育研究会連携講座							